

# 2月の図書館だより

No. 466 [2023 (令和5) 年2月号]

草津市立図書館


草津市立南草津図書館

☎ 077-565-1818

☎ 077-567-0373

FAX 077-565-0903

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
			1	2	3	4 M①	<b>公式Instagram更新中!!</b> 草津市立図書館・南草津図書館のイベント、展示、館内の飾りつけなどなど、最新のオススメ情報を更新しています。  \アクセスはコチラ/ KUSATSU_LIBRARY
5	6 南館休	7 本館休	8	9 H①	10	11 両館休	
12	13 南館休	14 本館休	15	16 M②	17	18 H②	・本館3階大会議室を利用される団体の展示案内は、草津市ホームページの図書館「行事予定」に掲載しています。
19	20 南館休	21 本館休	22 両館休	23 両館休	24	25 H③M③	
26 H④	27 南館休	28 本館休					<b>司書のおすすめ本紹介中!</b> 草津市のFacebook、広報くさつ、図書館のホームページでも定期的に司書がおすすめる本を紹介しています。何を读もうか迷った時にぜひ一度見てみてくださいね。
開館日 ●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時 休館日 ●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、年末年始 [12月28日～1月4日]							

= EVENTS =	
●草津市立図書館 (本館) ... H	○草津市立南草津図書館 (南館) ... M
<b>H①: 木曜おはなしのじかん(キッズデー)</b> 日付 9日(木)午前11時～午前11時30分 会場 2階会議室2 対象 乳幼児と保護者の方 定員 5組程度(当日先着受付) 内容 手遊び、絵本の開き読みなど	<b>M①: おはなし会</b> 日時 4日(土) 午前11時～午前11時45分 会場 市民交流プラザ 音楽室 対象 幼児～小学校中学年 定員 10組程度(当日先着受付) 内容 おはなし、大型絵本など
<b>H②: おはなしのじかん</b> 日時 18日(土) 午後2時30分～午後3時 会場 2階会議室2 対象 幼児 定員 5組程度(当日先着受付) 内容 絵本の開き読みなど	<b>M②: 木曜おはなしのじかん(キッズデー)</b> 日時 16日(木) 午前11時～午前11時30分 会場 南草津図書館 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 定員 5組程度(当日先着受付) 内容 手遊び、絵本の開き読みなど
<b>H③: おはなし会</b> 日時 25日(土) 午後2時30分～午後3時15分 会場 3階大会議室 対象 幼児～小学校中学年 定員 10組程度(当日先着受付) 内容 おはなし、大型絵本など	<b>M③: おはなしのじかん</b> 日時 25日(土) 午後2時30分～午後3時 会場 市民交流プラザ 多目的広場 対象 幼児 定員 5組程度(当日先着受付) 内容 絵本の開き読みなど
<b>H④: 市民読書講演会 ～本で広がる人と人とのつながり 生き活き草津の女性～ (2部制)</b> 1部『『第一藝文社』を探る旅～人と本と時代をつないで～』 講師: 早田リツ子さん 2部「乳がんサバイバーからのメッセージ～あなたの本当にやりたいことは何ですか?～」 講師: 岸本真弓さん 日時: 令和5年2月26日(日) 1部: 午前10時30分～正午 2部: 午後1時30分～午後3時 定員: 各部50名 令和5年2月6日(月)より草津市立図書館にて電話、FAX、電子申請システム、窓口で受付 その他詳細は、草津市立図書館のホームページをご覧ください。	

## 新着図書紹介 2023年 2月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。(返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。)
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。(電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。)

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	007.1	トコトンやさしいVRの本	廣瀬 通孝/監修	41	521.823	城郭研究家の全国ぶらり城めぐり	中井 均/著	81	908.3 ㇏	絶縁	村田 沙耶香/著
2	007.63	スマホまねるだけ講座	岡嶋 裕史/講師	42	527.1	小さな家のすごい工夫		82	910.268 ナ	旅する漱石と近代交通	小島 英俊/著
3	010.4	加藤宗厚先生のお仕事	竹内 哲/著・訳	43	538.9	宇宙飛行士	鈴木 喜生/著	83	911.32 マ	芭蕉のあそび	深沢 眞二/著
4	019.2	わたしたち、子どもの本の応援団	越高 令子/著	44	588.52	日本酒こだわり基礎講座		84	911.568 コ	こころのねっこ	読売新聞生活部/監修
5	114.2	ロボット学者が語る「いのち」と「こころ」	石黒 浩/著	45	589.2	今日着る服がない!を解決する魔法の呪文	佐藤 加奈子/著	85	913.6 ア	ユア・プレゼント	青山 美智子/著
6	143	マスク社会が危ない	明和 政子/著	46	590	暮らしが豊かになる日用品		86	913.6 ア	ジャクソンひとり	安堂 ホセ/著
7	159ト	精神科医Tomyが教える心の執着の手放し方	精神科医Tomy/著	47	591	定年前後のお金の教科書	頼藤 太希/著	87	913.6 イ	一睡の夢	伊東 潤/著
8	159.79	老害の壁	和田 秀樹/著	48	594.3	余った毛糸で何つくる?		88	913.6 ウ	骨灰	沖方 丁/著
9	160.4	宗教2世	荻上 チキ/編著	49	594.7	藍古布とデニムで海と空色の袋物	和久 亜子/著	89	913.6 オ	ワンダーランド急行	荻原 浩/著
10	193	聖書の王	ジャン・ピエール・イスブ/[著]	50	595.6	「やせる本」100冊のダイエットのコツを1冊にまとめてみた。	クロマッキー/著	90	913.6 オ	祝宴	温 又柔/著
11	209	一気読み世界史	出口 治明/著	51	596	一生使える!味つけ大事典	川上 文代/著	91	913.6 カ	息をつめて	桂 望実/著
12	210.3	古代史の研究	津田 左右吉/著	52	596	日本の家庭料理とレシピのー〇〇年		92	913.6 カ	見果てぬ王道	川越 宗一/著
13	210.47	徳川十六将	菊地 浩之/[著]	53	596.04	ジジイの台所	沢野 ひとし/著	93	913.6 キ	戦国十二刻	木下 昌輝/著
14	230.4	中世ヨーロッパ騎士道の作法	祝田 秀全/監修	54	596.21	日本全国お雑煮レシピ	粕谷 浩子/著	94	913.6 ク	タイム・オブ・デス、デート・オブ・バース	窪 美澄/著
15	242.03	古代エジプトの日常生活	ドナルド・P.ライアン/著	55	596.23	ウクライナの家庭料理	平野 顕子/著	95	913.6 ク	連鎖	黒川 博行/著
16	281.04	素敵なオトナ図鑑 Vol.2	山口 克志/企画	56	596.3	まいにち豆腐干レシピ	エダジュン/著	96	913.6 サ	うさぎ玉ほろほろ	西條 奈加/著
17	289.1ト	徳川家康の人間関係学	童門 冬二/著	57	596.37	フランスのおうちごはんクリュディテ	上田 淳子/著	97	913.6 サ	樹林の罨	佐々木 譲/[著]
18	290.93	世界の魅力的な道178選	地球の歩き方編集部/編集	58	596.65	美しいねりきり	桔梗 有香子/監修	98	913.6 シ	影と踊る日	神護 かずみ/著
19	291.087	いちばん心ときめく季節の日本の城と絶景	MdN編集部/編	59	596.65	本当は素朴なフランスのおやつ	若山 曜子/[著]	99	913.6 タ	芦屋山手お道具迎賓館	高殿 円/著
20	291.093	全国温泉大全	松田 忠徳/著	60	599.3	パクパク幼児食レシピ	げん/著	100	913.6 タ	嘘つきなふたり	武田 綾乃/著
21	304	世界のニュースを日本人は何も知らない 4	谷本 真由美/著	61	611.3	世界で最初に飢えるのは日本	鈴木 宣弘/[著]	101	913.6 ト	風の値段	堂場 瞬一/著
22	316.4	おとなは子どもにテロをどう伝えればよいのか	ターハル・ベン・ジェルーン/著	62	611.7	今日からはじめる農家の事業承継	伊東 悠太郎/著	102	913.6 ナ	世はすべて美しい織物	成田 名璃子/著
23	319.8	反戦の書を読む	河村 義人/著	63	616.8	農家が教えるイモのビックリ栽培	農文協/編	103	913.6 ニ	そして、よみがえる世界。	西式 豊/著
24	324.7	別れても相続人	寺門 美和子/著	64	626	野菜売り場の歩き方	青髪 のテツ/著	104	913.6 ニ	名探偵外来	似鳥 鶏/著
25	332.107	超インフレ時代の「お金の守り方」	藤巻 健史/著	65	645.6	君のいた時間	伊集院 静/著	105	913.6 ヌ	タスキメシ-五輪-	額賀 滯/著
26	336.49	「コミュ障」でもしっかり伝わる話し方	桐生 稔/著	66	645.7	猫の日本史	渋谷 申博/著	106	913.6 ハ	十二月の辞書	早瀬 耕/著
27	367.3	定年後夫婦のリアル	大江 英樹/著	67	681.3	らくらく安全運転BOOK		107	913.6 フ	ギフトッド	藤野 恵美/著
28	376.11	子どものことを子どもにきく	杉山 亮/著	68	683.9	港で働く	鎌田 浩章/著	108	913.6 ホ	妖(あやかしの)絆	誉田 哲也/著
29	383.8	世界の麺図鑑	地球の歩き方編集部/編集	69	686.21	追憶の秘境駅訪問記	牛山 隆信/著	109	913.6 ヤ	罪の境界	薬丸 岳/著
30	385.97	きもちを贈る	杉浦 さやか/著	70	699.21	沖縄戦火の放送局	渡辺 考/著	110	913.6 ヨ	闘えミス・パーフェクト	横関 大/著
31	404	科学オモテウラ大事典	左巻 健男/編著	71	706.9	「表現の不自由展」で何があったのか	臺 宏士/著	111	914.6 ア	じゃむパンの日	赤染 晶子/著
32	407	なぜ理系に女性が少ないのか	横山 広美/著	72	754.9	かんたんおりがみ百科	主婦の友社/編	112	914.6 ヨ	人生は、日々の当たり前前の積み重ね	曾野 綾子/著
33	410.4	世界が面白くなる!身の回りの数学	佐々木 淳/著	73	757.3	色数は少ないほうがカッコいい!	Power Design Inc./著	113	914.6 ナ	いつか見た青空は	中野 翠/著
34	450.4	「美食地質学」入門	巽 好幸/著	74	760.8	更に、古くて素敵なクラシック・レコードたち	村上 春樹/著	114	914.6 ム	たりの生活	群 ようこ/著
35	468	環境DNA入門	源 利文/著	75	767.7	マザー・グースの音楽帖	志田 英泉子/著	115	914.6 ム	深夜、生命線をそっと足す	燃え殻/著
36	484.7	タコのはなし	池田 譲/著	76	779.13	江戸の暮らしと落語ことはじめ	三遊亭 兼好/著	116	915.6 イ	旅行鞆のガラクタ	伊集院 静/著
37	493.14	内臓を温めるという提案	山口 勝利/著	77	786.4	ハンモックハイキング	二宮 勇太郎/著	117	933.7 ク	スペインの家	J.M.クツツエー/著
38	493.76	発達障害の人には世界がどう見えるのか	井手 正和/著	78	810.4	やっぱり悩ましい国語辞典	神永 暁/著	118	933.7 ケ	真珠湾の冬	ジェームズ・ケストレル/著
39	498.39	脳は若返る	茂木 健一郎/著	79	816	書くとはどういうことか	梶谷 真司/著	119	933.7 ス	グッゲンハイムの謎	シヴォーン・ダウド/原案
40	499.15	「毒と薬」のことが一冊でまるごとわかる	齋藤 勝裕/著	80	820.4	中国語は不思議	橋本 陽介/著	120	933.7 ビ	ゴシップ屋の死	M.C.ビートン/著



●草津市立図書館トップページ(PC用): <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>  
 ●パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ: <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>

●図書館からの予約連絡用メールアドレス: [kusatsu.library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp](mailto:kusatsu.library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp)  
 (送信専用です。返信されてもお答えできません。)

## 今月の新刊から



『きもちを贈る』

杉浦 さやか／著  
(ワニブックス)

385. 97 【本館所蔵】

「ありがとう」「おめでとう」「お幸せに」、さまざまな気持ちをこめる贈りもの。品物選びはあれこれ頭を悩ませますが、相手を想う幸せな時間です。そんな贈りものを「特別な贈りもの」にするラッピングやカードの作り方を本書は紹介しています。

著者は「包んで・作って・贈る」ことが大好きなイラストレーターの杉浦さん。自身が友人や家族に包み、作ってきたカードをイラストと写真で載せています。包む材料は身近なものばかりで、フライヤーや雑誌の写真、地図、子どもが描いた絵など意外なものも活用されています。カードは杉浦さんのイラストそのままにポップで可愛らしく、型紙があるのでだれでも作ることができます。中身とうまくリンクさせたモチーフが豊富で、着せかえやメッセージ絵本などもあり、贈る楽しみに作る楽しみをプラスしてくれそうです。

冬から春にかけては行事が多く、贈りものが行き交う季節です。次に迫るバレンタインの贈りものは、ひと手間かけて特別な贈りものに仕上げてみませんか。  
(本館 田中)

本書は、飛行機の機内誌で連載された全34話を一冊にまとめたものです。「旅は手ぶらで行く」が基本の著者が12の旅先で出会った、ちいさなガラクタと呼ばれる宝物が登場します。

愛犬がきっかけで旅先からちいさな土産品を持ち帰るようになったというまえがきから始まり、ひとつひとつのガラクタが写真とその思い出と、その地にまつわる歴史や人物とともに語られています。

ひからびたエンドウ豆やマテ貝の殻などのいかにも本人にしか出所のわからないものや、ルームキーやミュージアムカード、観光名所の置物などの見ただけで現地を思い浮かべることができるものなど様々な34品の中に2つだけ日本のものがありました。1つはギャンブル好きだという著者らしい競馬のピンバッジ。もう1つは、琵琶湖で見つけた意外なものです。それは30数年、著者の仕事場にある教えとして置かれているそうです。琵琶湖の何を？と思われたら、是非読んで確かめてください。  
(南館 田)



『旅行鞆のガラクタ』

伊集院 静／著

(小学館)

915. 61 【南館所蔵】

## 司書のおすすめ



本書は、小学5年生のケイタくんが料理を学ぶためにフランスへ行き、そこで感じたことや友人に教わった料理を、ケイタくん本人がまとめた旅の記録です。

長野県の小さな村で暮らすケイタくんは、料理をすることが大好きで、お父さんが営む農家を手伝うボランティアの人たちから料理を教わることもあります。特にそのうちの一人で、フランス人シェフのジェレミーに作ってもらった料理がとても美味しく、フランス料理に興味をもつようになります。そんなケイタくんが5年生になる前の春休み、生死をさまようほどの腸閉塞を患ったことで、「フランスに行って本格的な料理を食べてみたい」と強く思うようになります。その思いを実現させるため、クラウドファンディングに挑戦し、自分でもお金を貯めて、2020年2月、自分で作ったマイ包丁を手に、学校を休んで料理を学ぶためにフランスへと向かいます。

フランスの友人の家を訪ね、一緒に料理や食事をする様子や、教わった料理のレシピが写真付きで紹介されています。「クロワッサンはでかくてクロワッサンぽくないし、ジュースは日本と違って生あたたかかった。でもおいしかった。」など、正直な感想に子どもらしさを感じつつも、読んでみると、ケイタくんの行動力、たくましさ、チャレンジ精神に驚かされ、「子どもだっていろんなことができるんだなあ」と感心させられます。料理修行の中で、いろんな出会いと気付きを得たケイタくんだから表現できる思いや言葉が詰まっています。

一人の男の子の好奇心がきっかけで生まれた本書は、自分で実際に見て味わいながら学んでいく子どもの成長記録にとどまらず、子どもが興味をもてば幼くてもさせてあげようとする親や大人たちの姿も素敵で、子育てや子どもとの関わり方の参考書としても読み応えがあります。  
(本館 神村)

『料理大好き小学生が  
フランスの台所で教わったこと』

ケイタ／著

(自然食通信社) 2020年刊

293. 5 【本館所蔵】